



第1号 (2010 春号)

美浜町議会だより

発行：美浜町議会 編集：議会広報特別委員会

〒919-1192 福井県三方郡美浜町郷市25-25 TEL (0770) 32-6711



目次

議会構成

議長挨拶……………2面・3面
委員会組織表

三月定例会

総務文教常任委員会……………4面・5面
産業厚生常任委員会
平成21年度補正予算

一般質問

兵庫賢一議員……………6面・7面
藤本 悟議員

議会の動き

編集後記……………8面

議長就任のご挨拶



議長 北村 晋

このたび、3月18日に招集されました3月定例議会において、議員各位のご推挙をいただき美浜町議会議長の要職に就任させていただきました。

もとより浅学非才の身であり、あらためてその職責の重要さを自覚し、身が引き締まる思いであります。

このうちは美浜町発展のため、その職務を全うしていかなければならないと決意をあらたにしているところであります。

昨年の衆議院総選挙により民主党が政権を担い、我が

国の政治の新たな一頁が開かれましたが、行政運営のあり方、公共事業等の見直しなど、情報が不透明な状況になっております。

今後、地方分権が益々推進され、先見の目を持った独自の政策が必要になってきます。最小の経費で最大の効果を生む希望の持てる、町づくりの推進に行政と共に取り組んでまいります。

現在の地方議会では、様々な慣習や慣例、制度などより硬直化してきていると言われており、そのため美浜町議会といたしましては、活性化

と真に開かれた議会の強化を図ってまいりたいと思っております。

町民の皆様を代表する立場として、期待に応えられるよう全力を尽くす覚悟でございます。皆様の力強いご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。



議会構成のご紹介 委員会組織が新しくなりました

3月18日開催された定例会において議長、副議長が選任されました。次に議会運営委員会委員が選任され、引き続き正副委員長が互選により決まりました。

総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会の委員が選任された後、特別委員会設置の発議がなされ原子力発電所特別委員会、美浜中学校建設特別委員会、有害鳥獣対策特別委員会、議会広報特別委員会が設置される事になりました。公共下水道建設特別委員会は事業がほぼ完了した事で無くなりました。それぞれ特別委員会の委員の選任がなされた後、組合議会の議員の選挙がなされました。さらに全員協議会で常任・特別委員会の正副委員長の互選がなされ議会構成が決定しました。

第15期

美浜町議会がスタートしました

美浜町 議会構成

- ◎ 委員長
- 副委員長

議長 北村 晋
副議長 竹仲 良廣

議会運営委員会

◎倉田 愛子
○中村 清一
松坂 隆司
藤本 悟
前田 義久
松田うめ子

産業・厚生常任委員会

			
北村 晋	藤本 悟	○宮下 紀興	◎山口 和治
			
飯田 豊	樋下 伸嗣	松田うめ子	中村 清一

総務・文教常任委員会

			
浜野 健治	松坂 隆司	○兵庫 賢一	◎前田 義久
			
辻 健一郎	倉田 愛子	竹仲 良廣	崎元 良栄

原子力発電特別委員会

◎中村 清一
○樋下 伸嗣
宮下 紀興
山口 和治
兵庫 賢一
竹仲 良廣
倉田 愛子
前田 義久
松田うめ子

美浜中学校建設特別委員会

◎竹仲 良廣
○倉田 愛子
宮下 紀興
山口 和治
藤本 悟
兵庫 賢一
中村 清一
辻 健一郎
飯田 豊

有害鳥獣対策特別委員会

◎藤本 悟
○浜野 健治
崎元 良栄
山口 和治
前田 義久
松田うめ子
樋下 伸嗣
辻 健一郎
飯田 豊

議会広報特別委員会

◎樋下 伸嗣
○山口 和治
松坂 隆司
浜野 健治
藤本 悟
兵庫 賢一

公立小浜病院組合議員

常任委員
倉田 愛子 竹仲 良廣
松坂 隆司

嶺南広域行政組合議員

代表者
北村 晋 竹仲 良廣

敦賀美方消防組合議員

代表者
兵庫 賢一 松田うめ子
崎元 良栄 浜野 健治

美浜・三方環境衛生組合議員

組合議長
北村 晋 飯田 豊
樋下 伸嗣 前田 義久
藤本 悟 浜野 健治

定例会

総務文教 常任委員会

平成21年度美浜町一般会計補正予算(第5号)

質疑 庁舎設備改修工事に関連して、美浜町内で今回入札に参加できる業者は何社あるのか。

回答 今回の工事は具体的に空調および照明制御盤の修繕であり、作業内容等で町内に請け負える業者がない。

質疑 ふるさと応援基金について、寄附者は何人くらいの方がいるのか。

回答 今回のところ35人です。

質疑 情報化整備事業費に関連して、今回実施された町議選の開票状況をライブで放映し、ケーブルテレビで流せないか。

回答 今回のところ開票情報を瞬時に流すことは考えていない。

質疑 家族介護用品支給事業についての減額は、制度の変更なのか。

回答 主な原因としては利用者からの要望数が少ないため減額した。

質疑 支給に対する不公平感があるように感じるが対象者にPRしているか。

回答 本事業は原則要支援以上の介護認定を受けた在宅高齢者を介護する家族に対して、申請に応じて支給できる制度であるが、介護の認定に際し個別に話をし、

制度の説明をしている。

質疑 要介護の認定を受けてから支給されるのだが、入院中の方に対する支給援助は制度的に難しいのか。

回答 入院をされていても、介護認定の申請を受け付けるが、支給はあくまで在宅の高齢者である。

質疑 認定申請をするけれども、1、2ヶ月様子を見ないとわからないということで認定者がなかなか来ないと聞く。介護認定を受けるまでの期間の対応はできないのか。

回答 認定審査会は月2回開催しており、早急に把握できるように対応努力したい。

質疑 ごみの収集を民間委託して数ヶ月経過したが、財源的なメリットはどのくらいあるのか。

回答 ごみ収集に要した経費は一般廃棄物処理業務職員の人件費と民間企業への委託料、特殊車輛の維持管理費等である。平成20年度と21年度を比較すると、車輛の売却や施設貸出による収入もあるため960万円相当がプラスとなる見込みである。

質疑 早瀬と日向の橋のたもとに墓石のようなものが置かれていると聞いたが観光客や町民にも内容が分かるようにすべきではないか。

回答 県の予算で「へしこの里」の石碑を設置した。今回の場所の選定を任せただけで、すでに出来上がったが、県も表示内容等は地元へは相談していたと思

う。由来等、説明文を置くのもひとつのアイデアなのかも知れない。ご意見があればお聞きしたい。

質疑 観光の町として売り出している三方五湖遊覧船で、観光客より船内からの写真撮影が困難との指摘があり、改善工夫したほうがいいのではないか。

回答 ご指摘の件は、船会社に要望としてお伝えする。

質疑 防災情報通信設備事業の今回の内容は、町民がどういったメリットを受けるか。

回答 Jアラートの改修を行う。地震や津波、以前Jアラートの誤報により迷惑をおかけしたが、外国からのテロ行為等の事前告知など。これまで国の決まった情報を流してきたが、状況に応じた情報も流せる点、宅内設備に繋げて告知可能な点を改修する。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

質疑 学校管理費の光熱水費の減の要因は。

回答 校舎が新しくなり9月から授業開始しているが、20年度と比較し漏水がなくなったので水道代が減となった。

職員は正規の時間内で業務を処理するよう指導している。超勤に関してはいろいろ制約があり、衛生規則等では100時間を超えると言われている。精神的な影響が出てくると言われており、疲労しないように配慮している。

質疑 休日出勤の場合は基本的に代休付与。労働基準法の関係からも休日必要。

回答 休日出勤は8時間までなら35%増し、60時間を超えるとプラス15%までできる。

質疑 平成21年度美浜町学校情報通信技術環境整備事業パソコン等購入変更契約について

1台あたりに計算すると24万円と高いと思うが、どのような内容なのか。

回答 小学校はパソコンに興味を持たせる内容で中学校になるとかなり高度な内容になっている。

質疑 各学校の整備は終わっているのか。

回答 今回計上は教職員のための教務用で小学校は整備していないが、中学校は整備した。

質疑 当初のパソコン整備の計画は、どのようになっていたのか。

回答 優先順位をサーバー、教務用生徒用という考え方で計画していた。

産業厚生 常任委員会

平成21年度美浜町診療所事業特別会計補正予算(第3号)

質疑 新型インフルエンザのワクチンの状況について

3月23日現在の在庫状況

丹生診療所1ml37本分(おとな74人分)、東部20本(おとな40人分)。

丹生診療所については当初関電の協力会社から予約が入ったがその後キャンセルが出たため残が出た。ワクチンの消費期限平成22年12月23日までで、ワクチンの返却はできないとされているため消費期限後は、各医療機関において廃棄することとなる。

平成21年度美浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)

質疑 基金積立が少ないが、今後毎回の補正で積み立てを増やすのか。基金の取り崩しによって保険料の値上げを最小限にとどめた訳なのに、また、毎回補正のたびに積立をするのか。

回答 前回取り崩しをお願いした中で国保会計を運営している。基金の利子の部分も充当したい思いはあるが、基金条例の定めに基づき運用している。また、年度の最終補正の時期に確定した分を積み立てする。

平成21年度美浜町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

質疑 歳入で、介護従事者処遇改善臨時特例基金繰入金についてもう少し、詳しく聞きたい。

回答 平成21年の介護報酬の改定(3%)の引き上げに伴う介護保険料の急激な上昇を防ぐために、国より交付金を受けている積立金である。

質疑 介護従事者の処遇を改善というところで、介護をしている人たちの現場へ還元されるものかどうか。

回答 改善を目的に介護報酬が改定され、これに伴う急激な保険料の上昇を緩和するために基金の積み立てがおこなわれたので、基金が直接従事者に還元されるものではないが、介護保険事業の健全な運営が図られる。

平成21年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算(第2号)

質疑 集排と公共下水の一元化という問題で、見通しとして何月くらいを予定しているか。

回答 今地区の方にご協力をお願いしている状況であり、4月に入ってから区内でとりまとめをして頂けるようにお話させて頂いている。早くて6月の議会にご報告できるように取り組んでいきたい。

美浜町漁港管理条例の一部を改正する条例の制定について

質疑 丹生漁港の親水突堤ができたから管理条例をつくるのか。

か。また、町内全部の漁港について料金を払っているものか。

回答 漁港管理条例の改正については、一部の施設を指定管理者で管理したいのと、占用料の改正である。現在町内3港については丹生漁港だけが占用料の対象となっている。

質疑 不法係留や廃船になって放置しているものについて最近調査しているのか。

回答 現在はしていない。今回条例改正し、使用料を改正したが、小浜地区も以前レジャーボートなど不法係留があったので当町でも条例を整備した。

質疑 いままでの料金より今回占用料等の使用料を定めた料金は具体的にどのくらい上がるのか。

回答 現在の占用料は丹生漁港のみ、電力会社が占用しているのが現実ですが、新の占用料に当てはめると3倍強になる。金額的にはこれまで年間910万円、新たな条例に適用させると3,000万円近くなる。

美浜町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

質疑 この条例で定義する暴力団とは。

回答 見極めは難しい。ただ、周辺の住民からの声または様子を見極めることになりました。現在まではそれもできなかったが、今後は警察と協定を結び暴力団と未だに排除することがこの条例の狙いです。この法律は、全国的な改正である。

照会ができるとなると、全ての人を照会するのか。差別にあたらないか。仮に分からずに入居して、その後暴力団とわかった場合、退去しない場合は実際に法的に有効となるのか。

質疑 そういう事の為に明渡し請求を第29条に設けた。条例にうたって実際にできるのか。

回答 仰るようには行政だけではできないので、警察の力を借りる。暴力団は潜在化しているが、警察と今月末協定を結び対応していきたいと思う。

質疑 よそには入居資格にシビアな制限があるが、当町には無いということはないのか。

回答 公営住宅法で決まられていることなので、どこも同じ。

美浜町丹生漁港環境広場の設置及び管理に関する条例の制定について

質疑 指定管理者は丹生区ということで、整備をしたことは最終的に丹生地区の振興を図ることが目的なのかどうか。

回答 これから指定管理者の選定手続きをさせていただき、議会が議決をいただくので今はわからない。環境広場の目的は、都市と漁村の交流という施設の目的で使用していく。

平成21年度補正予算

歳入歳出それぞれ50,858千円を増額し、歳入歳出予算の総額が9,113,027千円となりました。

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
1 議会費	89,391	△795	88,596
2 総務費	1,023,163	124,998	1,148,161
3 民生費	1,376,183	18,263	1,394,446
4 衛生費	1,123,453	△30,058	1,093,395
5 農林水産業費	688,785	△12,958	675,827
6 商工費	199,065	△3,900	195,165
7 土木費	369,331	39,160	408,491
8 消防費	263,097	8,591	271,688
9 教育費	3,374,877	△90,543	3,284,334
10 公債費	500,024	△1,900	498,124
歳出合計	9,062,169	50,858	9,113,027

質 問



兵 庫 賢 一 議 員

質 問

町民は平成22年度を町長の在職3期12年の仕上げ年として期待しております。これまで11年間の総括として町民の皆様に関心の高かった事業についてご質問します。

先ず交流人口の拡大についていかなる成果が上がったかお尋ねします。企業誘致について期待した雇用の確保が出来たのか雇用環境の改善に繋がったのか。学校誘致について莫大な助成金に対する費用対効果があったのか、2億5千万円かけた温浴施設整備のための土地の景観のよいところを学校に無償貸与したが、残りの土地の活用はどう考えておられるのかお尋ね致します。

「正直者が馬鹿を見ないで済む政治をして頂きたい」と言う声が多く聞かれます。税金の滞納問題についての現状と対応策についてお聞きしたいと考えます。国保の値上げにより、より一層その声が強まっております。以上が総括としてお聞きしたい事項です。

世界的な経済不況の中、美浜町の疲弊を食い止め、活性化しに行くために後継者を育てる手

段として農林水産業・商工業・観光産業等の地場産業への取り組み、町内業者を活用した公共事業の取り組み等、町の戦略を示してください。

美浜原子力発電所が稼働してこの11月で40年を迎えるが、敦賀市等と比べると今後の方向性が見えておりません。今後の対応策と立地交付金の使い道をもっと身近に感じるものにして頂きたい期待感が有ります。考えをお聞かせ下さい。

回 答 ・ 町 長

交流人口の増加と言う質問を受けました。交流人口と言うと観光と言う事になりますが昭和40年代美浜の代表的な観光産業であった海水浴とその民宿客が現在は減少し、それに変わってレインボーライン、三方五湖めぐりの観光資源を守りながら、交流人口の拡大を図っていると云うのが現状と想っております。そこで、美浜の資源を大きな資本投下無しに活用する方法として、体験型観光の推進して参りました。現在年間七千人の規模になって来ておりますので、その経済効果を県立大に検証を依頼する予定です。一方、町内の観光業に携わる若手後継者中心に観光懇談会を開催して本町の観光の方向性を探っていると云う事です。その他、若狭国吉城歴史資料館、野菜工場、新庄の里地里山開発、久々子のシジミ等を集客に絡めたいと考えています。

スポーツ面で長年継続している五木マラソン、全国中学ボート選手権の開催、総合体育館を利用した各種スポーツの合宿等をやっております。今後の新しい取り組みとして18年度よりエネルギー環境教育に取り組み町として全国にPRして行きたいと考えています。既にエネ庁が美浜小学校大野教諭のエネルギーに関する副読本を全国に配ると言う一部の成果が上がっており、体験学習に絡めて行きたいと考えています。次に企業、学校の誘致と費用対効果ですが企業については企業誘致条例に沿っての整備を進めています。松原産業団地の整備を致条例に沿って誘致した企業は、(株)エアグリーン、(株)フェアリーエンジン及び(株)千鳥苑が有ります。それぞれ条件は異なりますが(1)地元企業への発注(2)雇用の増大(3)税収の増加に寄与するものと考えております。松原産業団地については現在、関西電子ビーム(株)が建設中であり、今後効果を期待しております。学校法人青池学園の若狭医療福祉専門学校については、創設助成金条例や活性化に結びつく事業の協定書を締結し推進しております。本町の教育文化の向上、医療福祉



若狭医療福祉専門学校

事業に係る人材の育成、町づくりの活性化に繋がる事を期待しております。並行して温泉施設を活用した産業活性化機能を持たせて町民の健康増進、医療費の負担減に繋がる施設の整備を考えておりますが他の重要課題を優先している状況です。

税金の滞納については町長に就任以来から減少策を実施しているのが現状でして、増加している事は有りません。納税を促進するための条例の制定、滞納者に対する行政サービスの制限等の諸施策と合わせて今後も真剣に取組んで行きたいと考えています。

経済不況の問題ですが若者の定着が問題であるとの認識は同じ思いであります。これは一つの施策では解決できない課題でありまして平成13年度に美浜町少子化対策構想策定委員会を設けその構想を平成14年度2月に答申を頂きました。これには福祉・保険・医療を柱として保育所の充実と保育サービスの向上、結婚推進の為の出会い場所の創出、母子保健体制の充実、地域医療体制の充実をして住みよい、住んで良かったと言う環境作りが提言されております。他に住宅地の確保、上下水道の完備、テレビ受信枠の整備等総合的に対応してまいりました。それらで現在平成12年度並みの人口を確保できている事は一応の成果と見ております。地域の後継者を育てていく活動については町と

して支援をして行きたいと考えております。

原子力発電所の問題ですが、美浜1号機は11月で40年を迎えます。関西電力(株)では平成21年11月に運転期間60年を想定した40年目での高経年化技術評価と長期保守管理方針をまとめて国に対して法律上の手続きがなされております。関西電力(株)ではこの審査結果を受けて今後の運転方針を最終的に決定すると言っておられますので待つ事にします。電源立地地域対策交付金については引き続き地域の振興や活性化、地元民の福祉の向上に役立てて行きたいと考えております。箱物ばかりではなく21年度から実施している「すくすく美浜っ子スポーツ事業」については子ども医療費の助成、育児応援手当等の支給、インフルエンザ予防接種助成、高校生等の通学費助成等に当交付金を活用させて頂いており、町民の身近なところに還元する意識は持っております。今後も第4次総合振興計画にもとづき適正かつ有効な活用を図ってまいりたいと考えております。



関西電力美浜発電所

般



藤本 悟 議員

質問

1. 観光客減少対策について お尋ね致します。

中小企業診断協会の観光資源活用による地域活性化策によりますと、観光資源の開発や活用は地域の観光業者だけでなく農林水産物や土産品などの鉱工業品、更に飲食、宿泊、交通等、広範な産業への波及効果が大きく、小規模零細企業の多い福井県にとってもこれらを総合的に考える事は地域活性化にとって不可欠なものと考えます。近年、観光客が減少してきている従来型の観光地が増えてきております。

現在建設中の舞鶴若狭道は美浜町にとって今以上に通過型になる恐れがあります。そうならない為の開通までの施策についてお聞きしたいと思います。

次に新幹線ですが報道によるとJRR西日本では延伸点が福井までの時のデメリット、敦賀までの時のデメリットをあげ、大阪につながる事が望ましいという意見も紹介されています。県では敦賀までを主張し敦賀以西は考えておられません。観光面、経済面で考えれば敦賀以西の問題は嶺南全域のものとして考え

なければならぬと考えますが町長はどの様に考えておられますか。

2. 有害鳥獣対策について お尋ね致します。

新庄小学校6年生が住民や児童を対象に実施した「新庄の住みやすさ」のアンケートによると大半は住み易いと答えられ、その理由の大きなものに自然の豊かさがあります。反面住みにくさの理由に有害鳥獣の被害があがっており、有害鳥獣の被害により自然が失われていく危惧をあげておられる住民もおりました。鳥獣害に関する関心は非常に高いわけですが対応策についてはあきらめに似た声が多く、費用負担が嵩む事、対策する手間がないと言っているのが実情です。今や町内全域で被害が発



鹿の樹皮食いによる被害(新庄地区)

生しております。

滋賀県高島町と同じく町内では水稲やタマネギの被害だけでなく民家の花壇まで荒らされていますし、鹿、猪による山林の下草、樹皮を食い荒らす被害は拡大しつつあります。一般河川の水質もこれらの原因で汚染されつつあります。他に電車への衝突事故等があります。個人的には農家組合の支援を受けて電気柵や檻、わな等で防衛策を施しておりますが美浜町として各集落の田畑を守る協働、協調、協力な気持ちを高め、行政、町民一体となり豊かな自然を守る必要があると考えます。そのため環境問題を含めた専門の有害鳥獣対策室を早急に設置する必要があると思えますが町長はどの様に考えておられるかお答え願いたいと思います。

回答：町長

1. 観光客減少の問題ですが平

成26年度には北陸新幹線の金沢までの開通と舞鶴若狭自動車道の全線開通の予定です。舞鶴若狭道については本町にとって初めての高速道路と言う事で、人物、情報が行き交い、地域の経済活動に大きな期待を寄せております。従来国道27号の渋滞で敬遠されていた観光ツアーも広がりを期待しております。反面、日帰り客の増加やストロー現象で通過型になる懸念はその通りであります。

美浜町の持っている食材、文化、歴史等を活用し、おもてなしに磨きを掛けていく必要があると思えます。美浜町の観光業にとっても飛躍のチャンスとなるように関係諸団体のアイデアと、専門家のアドバイスを求めるなどして観光メニューの開発、観光資源開発等の対策を練って行きたいと考えております。

新幹線に対しては、金沢までの開通では本町までは殆んど影響は考えられません。県知事は福井までの延伸の重要性、敦賀までの延伸の要求を国に対して行っており敦賀以西については国がビジョンを示すべきと言っております。美浜町としては敦賀までの延伸決定を見据えて考えたいと思っております。

敦賀からの2次のアクセスの整備は現在でも考えており、商観課では町内タクシ業者と連携をして駅から観光地までの一定料金化、巡回貸切り観光タクシー等の計画をしております。

次に道路標識等案内板の充実です。道路や駅の適所に最適な標識を整備する事が必要であろうと考えております。

2. 有害鳥獣対策についてです

が議員から専門の有害鳥獣対策室を設けてはどうかとの質問でございます。今、有害鳥獣対策に付きましては農林水産課の職員2名で他の業務と兼務で猟友会、農家組合の協力を頂きながら捕獲頭数を増やす政策に取り組んで



我が物顔でこちらを見る猿

います。これからの対策として従来より狩猟していただく捕獲員を増やす目的として狩猟免許取得経費の一部助成を予定しております。更に獣害特に鹿の侵入防止も考えており、実行に向けて行きたいと思っております。そんな中、議会でも有害鳥獣対策特別委員会を設置して頂きまして考えております。これは行政と町民協働で進めるべきと考えておりまして有害鳥獣対策に対する職員の特命性を高めると共に町民の協力を得、猟友会、農家組合、県も含む関係機関と連携を図りながら推進したいと考えております。農水課でも担当者のみならず、課全体の支援体制も整えております。

議会の動き

2月

- 3日 議会運営委員会
- 3日 第1回美浜町議会臨時会
- 3日 全員協議会

15

- 10日 美浜三方環境衛生組合議会
- 15日 第2回美浜町議会臨時会

3月

- 19日 嶺南広域行政組合議会代表者会議
- 25日 公立小浜病院組合議会
- 9日 公立小浜病院組合議会常任委員会
- 10日 第15期町議会議員打ち合わせ
- 12日 第35回美浜中学校卒業証書授与式
- 17日 各小学校卒業式
- 18日 第3回町議会定例会（第一日）
- 19日 第3回町議会定例会（第二日）
- 20日 第5回全国中学校選抜ボート大会開会式
- 23日 総務文教常任委員会
- 24日 産業厚生常任委員会
- 25日 議会全員協議会

4月

- 30日 小浜病院組合議会
- 3日 平成22年三方五湖春まつり
- 5日 有害鳥獣対策特別委員会
- 5日 議会広報特別委員会
- 6日 町内小中学校入学式
- 12日 議会広報特別委員会
- 17日 議会広報特別委員会
- 29日 第3回町議会定例会（一般質問・最終日）

編集にあたって

町民の皆さまに、美浜町議会の内容を広く知っていただきたいという思いで、このたび議会広報特別委員会を設置し、「議会だより」を発行致しました。初刊ということで、議会の常任委員会、特別委員会そして議会運営委員会の構成等を紹介させていただきました。新人3名を含めた16名の議員は、皆様の付託に応えるべく、各々自己研鑽に励んでおります。



特別委員会には、皆さまにも特に関心の高い有害鳥獣対策特別委員会も設置致しました。「議会だより」は年4回の定例議会後に発行する予定です。ですのでよろしくお願い申し上げます。

議会広報特別委員長 樋下 伸嗣



議会の内容を町民のみなさんに知っていただくため
真剣に議論しています。